

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市葛野老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業及び介護予防通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活総合事業）の実施
- ・京都市配食サービス事業の委託

2 事業実施内容

- ・看護師等による個別機能訓練の計画作成と実施
- ・機能訓練を取り入れた、多種多様なレクリエーションの実施（外出レク、運動レク、選べるレクの実施）
- ・地域ボランティアの受け入れ
- ・中学校チャレンジ体験事業への協力・受け入れ
- ・保育園・児童館・小学校・障害者施設との交流活動
- ・センターパンフレット、毎月の広報誌発行
- ・地域関連団体との連携の強化（地域行事に参画）

（2）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）
京都市配食サービス事業
・月～金曜日：昼食

自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

施設長：1名、生活相談員：2名、看護師：6名、介護職員：15名、機能訓練指導員：9名（4名は柔道整復師）、調理員：5名、運転手：4名、臨時職員：2名

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）
・デイサービスご利用者の昼食及びおやつ等の給食調理業務

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会経理規程により、契約については一般競争契約と随意契約により行っています。一般競争入札の場合は市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約の場合は市内中小企業に見積り合わせを依頼するようにしています。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 延べ利用者数（実績値）

- ①令和6年度実績値 人
- ②令和7年度目標値 人

(2) 実利用者数（実績値）

- ①令和6年度実績値 件
- ②令和7年度目標値 件

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター） 令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	95,606,802
利用料収入	8,339,000
委託料収入	
補助金収入	970,735
寄付金収入	
雑収入	
その他	1,374,427
収入計	106,290,964

人件費	79,391,134
事業費	18,799,233
委託費	
小額修繕費	
その他	13,199,890
支出計	111,390,257

イ 企画提案業務1（京都市配食サービス事業） 令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	
利用料収入	
委託料収入	2,698,217
補助金収入	
雑収入	
その他	
収入計	2,698,217

人件費	1,381,387
事業費	1,127,144
委託費	
その他	189,686
支出計	2,698,217

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

利用者全員へアンケートを実施
実施期間：令和7年2月
実施内容：サービス内容及び職員に対する満足度等
回収率：45%

(2) 利用者満足度把握の結果

(送迎)	満足：80%、やや満足：9%、やや不満：2%、不満：2%、無記入：7%
(入浴)	満足：71%、やや満足：18%、やや不満：0%、不満：0%、無記入：11%
(食事)	満足：60%、やや満足：20%、やや不満：5%、不満：2%、無記入：13%
(レクリエーション)	満足：56%、やや満足：18%、やや不満：2%、不満：0%、無記入：24%
(機能訓練)	満足：54%、やや満足：24%、やや不満：4%、不満：0%、無記入：18%
(職員)	満足：73%、やや満足：12%、やや不満：2%、不満：0%、無記入：13%
(デイについて)	満足：76%、やや満足：18%、やや不満：0%、不満：0%、無記入：6%

(3) 意見等への主な対応状況

入浴：週替わりで男性から入浴していただく日と、女性から入浴していただく日を設定しています。入浴時間については、その日の体調を考慮、柔軟に対応している。
レクリエーション：感染予防に努め、製作、運動等、やりがいや楽しみをもっといただけるよう企画・参加していただいている。
機能訓練：自宅での生活動作が維持できるよう目的を持ってリハビリ参加していただいている。特に映像ソフトを活用した全体体操はコンテンツも豊富で利用者様に良い影響を与えていると評価する。

7 その他特記事項

(1)

地域連携では、隣接する保育園から園児の来所を受け交流を再開している。毎月発行の広報誌には、デイの取り組みや行事など掲載し、ご利用者・ご家族・担当ケアマネジャーに配布。

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

- ・自立支援をこころがけ、できることは、ご利用者の役割として、洗濯物干しや洗濯物たたみなど、生活リハビリを実施。
- ・職員がそれぞれ個別ケースを担当し、ご本人のニーズを担当職員が把握し満足度を上げる取り組みをおこなっている。
- ・レクリエーションは、頭脳系や運動系を取り入れて機能訓練も兼ねて行えるよう計画実施している。また、インターネットを活用し、他デイとの交流にも参画している。
- ・幅広い年齢層の職員の構成になっており、利用者にとってそれぞれの年代の話題を得ることができ興味の幅が広がり、職員との会話も楽しみにされている。
- ・職員一人一人が専門意識をもって利用者一人一人に向き合って支援、サービスを提供している。